

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>“大腸 T1 癌のリンパ節転移の有無” を正確に予測し得る人工知能ソフトウェアの開発に関する研究</p>
<p>1. 研究の対象 2001 年 4 月以降、当院で早期大腸癌(大腸 T1 癌)の内視鏡治療ないし外科手術を受けられた方</p>
<p>2. 研究目的・方法 “早期大腸癌(大腸 T1 癌)のリンパ節転移の有無” を正確に予測し得る人工知能ソフトウェアの開発を目的とする。大腸 T1 癌は根治のため約 65%に外科手術が行われているが、実際には全体の 10%にしかリンパ節転移を認めないため、55%は over surgery(OS=不要な手術)となっている。本研究ではこの 55%の OS をゼロに近づける事を目的とする。 目的達成のため申請者は AI 技術に着目し、pi lot study にて OS を 10%にまで減らすモデルを試作した。それを基盤に、OS をゼロにすべく本格的な研究を行う。OS がなくなれば、低侵襲医療が実現し医療費削減にも貢献するため、極めて強いインパクトをもつ研究と考える。</p> <p>研究期間 倫理審査承認後に実施医療機関の長の実施許可を得た後～2017 年 11 月 30 日</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景(年齢、性別、身長、体重、既往歴、現病歴、併用薬など)、大腸内視鏡検査所見、内視鏡治療ないし外科手術検体の病理組織報告書に関する情報</p>
<p>4. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p>

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 一政克朗

住所：224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000